

令和2年度第4回青森市健康福祉審議会地域保健専門分科会 会議概要

日 時：令和3年3月17日（水） 13時00分～14時30分

場 所：青森市保健所（元気プラザ）2F 健康教室

出席委員：近井宏樹委員、高谷和彦委員、成田祥耕委員、成田憲雄委員、畑中和紀委員
《計5名》

欠席委員：蝦名宏美委員

事務局：青森市保健部長 浦田浩美

青森市保健部次長兼保健所副所長 山口朋子

保健予防課長 柴田一史

保健部参事生活衛生課長事務取扱 佐々木祐子

健康づくり推進課長 田中菜穂子

あおもり親子はぐくみプラザ所長 三浦裕子

浪岡事務所健康福祉課長 小形麻理

感染症対策課副参事 大澤真理子

生活衛生課副参事 溝江雅文

健康寿命対策室長 佐々木正幸

保健予防課主幹 白取和子

保健予防課主査 秋元敏朗

保健予防課主事 稲葉正考

会議次第

- 1 開会
- 2 青森市保健部長あいさつ
- 3 案件
(1) 令和3年度青森市保健所の主な事務事業（案）について
(2) 条例の制定について
- 4 報告
青森市の新型コロナウイルスワクチン接種体制について
- 5 閉会

議事要旨

案件（1）令和3年度青森市保健所の主な事務事業（案）について

事務局（保健予防課長、感染症対策課副参事、生活衛生課長、健康づくり推進課長、あおもり親子はぐくみプラザ所長）から資料1に沿って説明。

意見・質疑応答 主な意見は以下のとおり

- （委員）「糖尿病重症化予防プログラムの進捗状況について、教えていただきたい。
- ◇（事務局）令和元年度においては、42 医療機関から情報提供返送あり、指導を行った。また、医療機関未受診者に対しては、約9割の方に保健指導を実施しており、治療中断者に対しても5割以上の方に保健指導を行い、医療機関へ繋がったケースもあり、一定の効果があったと言えると思う。
令和元年度の最終結果については、これから参画してもらっている全

ての医療機関へ実績を送付する予定である。

- （委員）相談者に対し、どのような手段で対応しているか。
- ◇（事務局）あおもり親子はぐくみプラザでは、電話、個別訪問、各事業への来所、オンラインなど様々な手段で対応している。

案件（２）条例の制定について

事務局（生活衛生課長）から資料２に沿って説明。

意見・質疑応答 意見無し

報告 青森市の新型コロナウイルスワクチン接種体制について

事務局（保健部長）から資料３に沿って説明。

意見・質疑応答 主な意見は以下のとおり

- （委員）個別接種を行うおよそ 120 カ所の医療機関は、同じ基準で接種することができるのか。かかりつけ医がいない方は不安があるのではないか。
- ◇（事務局）高齢者インフルエンザ予防接種の実績のある医療機関が実施することとなっており、柔軟な対応をいただいている。

- （委員）ワクチン接種体制について、ホームページを更新しているのか。また、接種券を見ることはできるのか。
- ◇（事務局）ホームページについては、現在作成中である。接種券については、このような接種券が送られるという周知用と接種券の受け取ってからの流れがわかる医療機関向け用として、易しく分かりやすいホームページを作成していきたい。